



SRX1500 サービスゲートウェイ

分散型エンタープライズ向け次世代ファイアウォール

製品概要

SRX1500 サービスゲートウェイは、優れた保護機能、パフォーマンス、拡張性、可用性、セキュリティサービスが統合された、次世代のファイアウォールおよびセキュリティサービスゲートウェイです。ポート密度、高性能セキュリティサービスアーキテクチャ、および単一のプラットフォームでのネットワークとセキュリティの滑らかな統合のために設計された SRX1500 は、エンタープライズキャンパス、地域本部またはクラウドベースのセキュリティソリューションにおいて、アプリケーションの可視性と制御、侵入防御、高度な脅威保護に重点を置いたクライアント保護に最適です。SRX1500 は Junos OS を搭載しています。Junos OS は、世界最大かつ最もミッションクリティカルなエンタープライズネットワークのセキュリティを確保する業界トップクラスのオペレーティングシステムです。

製品説明

ジュニパーネットワークス®SRX1500 サービスゲートウェイは、高性能な次世代ファイアウォールおよびセキュリティサービスゲートウェイであり、キャンパスと地域本部のミッションに不可欠なネットワークを保護します。SRX1500 は、単一のプラットフォームにキャリアクラスのルーティングと機能豊富なスイッチングを統合し、クラス最高のセキュリティと、脅威の検知と緩和機能を提供します。

SRX1500 は、クラウド対応型エンタープライズネットワークの刻一刻と変化するニーズに対応できる次世代のセキュリティソリューションです。エンタープライズキャンパスで新しいサービスを展開する場合や、クラウドに接続する、業界標準に準拠する、または運用効率を実現する場合でも、SRX1500 は、拡張しやすく、管理が容易で安全な接続と高度な脅威の検知と緩和機能を提供しながら、組織がビジネス目標を実現するのを支援します。SRX1500 は、次世代ファイアウォールとして重要な企業資産を保護し、クラウドベースのセキュリティソリューションにおけるポリシー適用ポイントとして機能し、アプリケーションの可視性と制御を提供し、ユーザーとアプリケーションエクスペリエンスを向上させます。

SRX1500 上のハードウェアとソフトウェアのアーキテクチャを組み合わせが、小規模な 1U フォームファクタに大幅なパフォーマンス向上を追加します。SRX1500 ハードウェアで重要なのは、セキュリティフローアクセラレータ、プログラム可能な高速レイヤー 4 ファイアウォールチップ、およびアプリケーションの可視性、侵入防御、脅威緩和機能などの高度なセキュリティサービス向けの堅牢な x86 ベースのセキュリティコンピューティングエンジンです。SRX1500 ソフトウェアアーキテクチャは、このようなプログラム可能なハードウェアコンポーネントと仮想化を活用し、高速のファイアウォールパフォーマンス、アプリケーションの可視化、侵入防御を実現しながら、TCO (総所有コスト) を削減します。

SRX1500 は 10GbE ネットワーク環境を保護することを目的に構築されており、多様なセキュリティサービスとネットワーク機能を、可用性の高い 1 つのアプライアンスに統合しました。エンタープライズキャンパス、地域本部およびデータセンターの導入において、最大 9Gbps のファイアウォールパフォーマンス、4Gbps の侵入防御、および 1.3Gbps の IPsec VPN をサポートします。

SRX1500 の特長

SRX1500 サービスゲートウェイが備えている充実した次世代ファイアウォール機能は、高度なアプリケーション識別機能や分類機能を使用することで、可視化の向上、ポリシー適用、制御、保護をネットワーク上で実現します。アプリケーション量と使用状況を詳細に分析し、動的アプリケーション名やグループ名に基づいてトラフィックを許可または拒否できるきめ細かなアプリケーション制御ポリシー、そしてアプリケーション情報とコンテキストに基づいたトラフィックの優先度設定を提供します。

SRX1500 はプレーンテキストまたは SSL で暗号化されたトランザクションの中で、3,500 以上のアプリケーションおよびネストされたアプリケーションを認識できます。SRX1500 は Microsoft Active Directory とも統合されるため、ユーザー情報とアプリケーションデータを結びつけて、ネットワーク全体でアプリケーションおよびユーザーを可視化し制御することが可能です。

ネットワークの境界に対しては、SRX1500 サービスゲートウェイは包括的スイートとしてアプリケーションセキュリティサービス、脅威防御サービス、インテリジェンスサービスを提供し、コンテンツ媒型の最新の脅威からネットワークを保護します。ジュニパーネットワークスの ATP Cloud による統合型脅威インテリジェンスにより、コマンドアンドコントロール (C&C) 関連のポットネットに対する適応型脅威防御と、GeolIP に基づいたポリシーの適用が可能になります。SRX1500 は、ジュニパーネットワークスの高度な脅威防御クラウドソリューションを統合、またはジュニパーネットワークス ATP アプライアンスと連携して、既知のマルウェアとゼロデイ脅威を非常に高い精度で検知し、自動化された保護を実施します。

SRX1500 では、ゼロタッチデプロイメント、オーケストレーション用の Python スクリプト、運用管理用のイベントスクリプトをサポートする自動化機能により、機動的な SecOps を実現できます。

特長とメリット

ビジネス要件	機能/ソリューション	SRX1500 のメリット
高性能	最大 9 Gbps のファイアウォールパフォーマンス	<ul style="list-style-type: none"> エンタープライズキャンパスとデータセンターのエッジ領域での導入に最適 規模と機能に対する将来のニーズに対応
高品質のエンドユーザーの操作性	アプリケーションの可視化と制御	<ul style="list-style-type: none"> Web 2.0 など、3,500 以上のレイヤー 3-7 アプリケーションを検知 アプリケーションおよびユーザーロールに基づいてトラフィックを制御し、優先度を設定 SSL で暗号化されたトラフィック内のアプリケーションを調べて検出
脅威防御	IPS、アンチウイルス、アンチスパム、拡張 Web フィルタリング、Juniper Advanced Threat Prevention クラウド、暗号化されたトラフィックのインサイト、脅威インテリジェンスフィード、Juniper ATP Appliance	<ul style="list-style-type: none"> リアルタイムで IPS シグニチャを更新し、脆弱性から保護 業界トップクラスのアンチウイルスおよび URL フィルタリングを実装 サードパーティー提供のフィードと統合した、オープンな脅威インテリジェンスプラットフォームを提供 ゼロデイ攻撃から保護 完全な TLS/SSL 暗号化解除の重い負荷を発生させることなく、暗号化によって失われた可視性を復元
プロ仕様のネットワークサービス	ルーティング、スイッチング、セキュアワイヤ	<ul style="list-style-type: none"> キャリアクラスの高度なルーティング、QoS (Quality of Service)、サービスをサポート 柔軟な導入モード (L1/L2/L3)
優れた安全性	IPsec VPN、リモートアクセス/SSL VPN、セキュアブート	<ul style="list-style-type: none"> ハイパフォーマンスな IPsec VPN に専用の暗号エンジンを提供 自動 VPN およびグループ VPN により、大規模な VPN 導入を簡素化 セキュアで柔軟なリモートアクセス SSL VPN と Juniper Secure Connect を提供 ハードウェアで実行するバイナリをセキュアブートで検証
高い信頼性	シャーシクラススタ、冗長電源	<ul style="list-style-type: none"> ステートフル設定とセッション同期を実行可能 アクティブ/アクティブおよびアクティブ/バックアップの導入シナリオをサポート デュアル電源ユニット、冗長ファンを備えた高可用性ハードウェアを提供
管理および拡張が容易	オンボックス GUI、Security Director	<ul style="list-style-type: none"> 自動プロビジョニング、ファイアウォールポリシー管理、ネットワークアドレス変換 (NAT)、IPsec VPN 導入のための集中管理が可能 シンプルで使いやすい、ローカル管理用オンボックス GUI を搭載
TCO の削減	Junos OS	<ul style="list-style-type: none"> 1 つのデバイスにルーティング、スイッチング、セキュリティを統合 Junos OS の自動化機能により運用コストを削減

SRX1500 は、企業とサービスプロバイダの両方に、完全に自動化された SD-WAN を提供しています。ゼロタッチプロビジョニング (ZTP) 機能により、初期導入および継続的な管理における支社/拠点のネットワーク接続が大幅に簡素化されます。SRX1500 は高性能かつ拡張性に優れているため VPN ハブとして機能し、さまざまな SD-WAN トポロジーでは VPN 接続/セキュアなオーバーレイ接続を終端します。

SRX1500 サービスゲートウェイは、実証済みのキャリアハードウェアネットワーク OS として世界のトップ 100 サービスプロバイダネットワークを支えるジュニパーネットワークス Junos® オペレーティングシステムを搭載しています。厳格にテストされた、キャリアクラスのルーティング機能 (IPv4/IPv6、OSPF、BGP、マルチキャスト) は、世界中で 15 年以上にわたる導入実績があります。



SRX1500

SRX1500 サービス ゲートウェイの仕様

ソフトウェアの仕様

ファイアウォールサービス

- ステートフルファイアウォールおよびステートレスファイアウォール
- ゾーンベースのファイアウォール
- スクリーニングおよび DDoS (分散型サービス拒否) からの保護
- 異常なプロトコルおよびトラフィックからの保護
- Pulse Unified Access Control (UAC) との統合
- Aruba Clear Pass Policy Manager との統合
- ユーザー ロールベースのファイアウォール
- SSL インспекション

NAT (ネットワーク アドレス変換)

- ソース NAT と PAT (ポートアドレス変換)
- 双方向 1:1 スタティック NAT
- デイステーション NAT と PAT
- パーシステント NAT
- IPv6 アドレス変換

VPN 機能

- トンネル: サイトツーサイト、ハブアンドスポーク、動的エンドポイント、AutoVPN、ADVPN、グループ VPN (IPv4/IPv6/デュアルスタック)
- Juniper Secure Connect: リモートアクセス/SSL VPN
- 設定ペイロード: ○
- IKE 暗号化アルゴリズム: Prime、DES-CBC、3DES-CBC、AEC-CBC、AES-GCM、SuiteB
- IKE 認証アルゴリズム: MD5、SHA-1、SHA-128、SHA-256、SHA-384
- 認証: 事前共有重要な手がかりおよび公開重要な手がかり基盤 (PKI) (X.509)
- IPsec (インターネットプロトコルセキュリティ): 認証ヘッダー (AH) /カプセル化セキュリティペイロード (ESP) プロトコル
- IPsec 認証アルゴリズム: hmac-md5、hmac-sha-196
- IPsec 暗号化アルゴリズム: Prime、DES-CBC、3DES-CBC、AEC-CBC、AES-GCM、SuiteB
- 完全転送機密保持、アンチリプレイ
- インターネット重要な手がかり交換: IKEv1、IKEv2
- 監視: 標準ベースのデッドピア検出 (DPD)、VPN モニタリング

- GRE over IPsec、IP-in-IP、MPLS

高可用性機能

- Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP)
- ステートフルな高可用性
 - デュアル ボックス クラスタリング
 - アクティブ/パッシブ
 - アクティブ/アクティブ
 - 設定同期
 - ファイアウォール セッション同期
 - デバイス/リンク検出
 - ISSU (インサービスソフトウェアアップグレード)
- IP 監視によるルートとインターフェイスのフェイルオーバー

アプリケーション セキュリティ サービス¹

- アプリケーションの可視化と制御
- アプリケーションベースのファイアウォール
- アプリケーション QoS
- 高度なアプリケーションポリシーベースのルーティング (APBR)
- Application Quality of Experience (AppQoE)
- アプリケーションベースのマルチパス ルーティング

脅威防御サービスおよびインテリジェント サービス¹

- 侵入防御
- アンチウイルス
- アンチスパム
- カテゴリー/レピュテーションベースの URL フィルタリング
- ボットネット (コマンド&コントロール) からの保護
- GeoIP をベースにした適応型ポリシー
- ゼロデイ攻撃を検知してブロックする Juniper Advanced Threat Prevention (クラウドベースの SaaS サービス)
- ゼロデイ攻撃を検知してブロックする Juniper ATP Appliance (オンプレミスの高度な分散型脅威防御ソリューション)
- 適応型脅威プロファイリング
- 暗号化されたトラフィックのインサイト
- 脅威インテリジェンスを提供する SecIntel

¹ 高度なセキュリティサブスクリプションライセンスで利用できます

ルーティングプロトコル

- IPv4, IPv6
- スタティック ルート
- RIP v1/v2
- OSPF/OSPF v3
- BGP (ルート リフレクタ使用時)
- IS-IS
- マルチキャスト : IGMP (Internet Group Management Protocol) v1/v2、PIM (Protocol Independent Multicast) スパース モード (SM) /デンス モード (DM) /SSM (Source-Specific Multicast)、SDP (Session Description Protocol)、DVMRP (Distance Vector Multicast Routing Protocol)、MSDP (Multicast Source Discovery Protocol)、RPF (Reverse Path Forwarding)
- カプセル化 : VLAN、PPPoE (Point-to-Point Protocol over Ethernet)
- 仮想ルーター
- ポリシーベースルーティング、ソースベースルーティング
- ECMP (等価コスト マルチパス)

QoS 機能

- 802.1p、DSCP (DiffServ コード ポイント)、EXP のサポート
- VLAN、DLCI (データリンクコネクション識別)、インターフェイス、バンドル、またはマルチフィールド フィルターに基づいた分類
- マーキング、ポリシング、およびシェーピング
- 分類 (クラシフィケーション) およびスケジューリング
- WRED (ウェイトドランダムアーリーディテクション)
- 保証帯域幅および最大帯域幅
- 受信トラフィックのポリシング
- 仮想チャネル
- 階層型のシェーピングおよびポリシング

スイッチング機能

- ASIC ベースのレイヤー 2 転送
- MAC アドレス学習
- VLAN アドレッシングおよび IRB (Integrated Routing and Bridging) のサポート
- リンク アグリゲーションおよび LACP
- LLDP および LLDP-MED
- STP、RSTP、MSTP
- MVRP
- 802.1X 認証

ネットワーク サービス

- DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) クライアント/サーバー/リレー
- DNS プロキシ、ダイナミック DNS
- Juniper リアルタイムパフォーマンス監視 (RPM) および IP 監視
- Juniper フロー監視 (J-Flow)
- BFD (Bidirectional Forwarding Detection)
- TWAMP (Two-Way Active Measurement Protocol)
- IEEE 802.3ah LFM (Link Fault Management)
- IEEE 802.1ag CFM (Connectivity Fault Management)

高度なルーティングサービス

- パケット モード
- MPLS (RSVP、LDP)
- CCC (サーキットクロスコネクト)、TCC (トランスレーショナルクロスコネクト)
- L2/L2 MPLS VPN、pseudowires
- VPLS (仮想プライベート LAN サービス)、NG-MVPN (次世代マルチキャスト VPN)
- MPLS トラフィックエンジニアリングおよび MPLS 高速再ルート

管理、自動化、ログ記録、通知

- SSH、Telnet、SNMP
- スマートイメージダウンロード
- Juniper CLI および Web UI
- Juniper Networks Junos Space および Security Director
- Python
- Junos OS イベント、コミット、および OP スクリプト
- アプリケーションおよび帯域幅の使用状況レポート
- 自動インストール
- デバッグおよびトラブルシューティングツール

ハードウェアの仕様

仕様	SRX1500
接続性	
オンボードポートの合計	1GbE x 16 および 10GbE x 4
オンボード RJ-45 ポート	1GbE x 12
オンボード SFP (Small Form-factor Pluggable) トランシーバポート	1GbE x 4
オンボード SFP+ ポート	10GbE x 4
OOB (アウトオブバンド) 管理用ポート	1GbE x 1
専用の HA (高可用性) ポート	1GbE x 1 (SFP)
PIM スロット	2
コンソール (RJ-45 + miniUSB)	1
USB 2.0 ポート (タイプ A)	1
メモリおよびストレージ	
システム メモリ (RAM)	16 GB
プライマリ ブート ストレージ (mSATA)	16 GB
セカンダリ ストレージ (SSD)	100 GB
寸法と電源	
筐体	
サイズ (幅 x 高さ x 奥行き)	44.45 x 4.44 x 46.22 cm (17.5 x 1.75 x 18.2 インチ)
重量 (デバイスおよび電源ユニット)	7.30 kg (16.1 ポンド)
冗長構成の電源ユニット	1+1
電源	
電源	AC/DC (外部)
平均消費電力	150 W
平均発熱量	512 BTU/時
最大消費電力	2.5A (AC PSU 用) ; 6.2A (DC PSU 用)
最大突入電流	1 AC サイクルごとに 50A
騒音レベル	66.5dBA
エアフロー/冷却	前面から背面
動作時温度	0 ~ 40°C (32 ~ 104°F)
非動作時温度	-20 ~ 70°C (4 ~ 158°F)
動作時湿度	10 ~ 90% (結露しないこと)
非動作時湿度	5 ~ 95% (結露しないこと)
平均故障間隔 (MTBF)	9.78 年 (85,787 時間)
FCC 分類	Class A
RoHS コンプライアンス	RoHS 2
FIPS 140-2	レベル 2 (Junos 19.2)
パフォーマンスと拡張性	
ルーティング/ファイアウォール (IMIX パケット サイズ) Gbps ²	5
ルーティング/ファイアウォール (1,518B パケット サイズ) Gbps ²	9
IPsec VPN (IMIX パケット サイズ) Gbps ²	1.3
Gbps 内の IPsec VPN (1400B パケットサイズ) ²	4.5
アプリケーションの可視化と制御 (Gbps) ³	7
推奨 IPS (Gbps) ³	4
次世代ファイアウォール (Gbps) ³	1.7
ルーティング テーブルのサイズ (RIB/FIB) (IPv4)	200 万/100 万
最大同時セッション数 (IPv4 または IPv6)	2,000,000
最大セキュリティ ポリシー数	16,000
接続数/秒	90,000
NAT ルール数	8,000

仕様	SRX1500
MAC (Media Access Control) テーブルのサイズ	64,000 (スタンドアローンモード)
IPsec VPN トンネル	2,000
リモートアクセス/SSL VPN (同時) ユーザー数	2,000
GRE トンネル	2,048
最大セキュリティ ゾーン数	512
最大仮想ルーター数	512
最大 VLAN 数	3,900

UDP パケットと RFC2544 のテスト方法に基づくパフォーマンスの数値

44KB のトランザクションサイズでの HTTP トラフィックに基づくパフォーマンス数値

ジュニパーネットワークスのサービスとサポート

ジュニパーネットワークスは、ネットワークの高速化、拡張、最適化を実現する高度なパフォーマンスサービスに対応するリーダーです。当社のサービスをご利用いただくと、コストを削減し、リスクを最小限に抑えながら、業務効率を最大限に高めることができます。また、ネットワークを最適化することで、必要なパフォーマンスレベルや信頼性、可用性を維持し、卓越した運用を実現します。詳細については、www.juniper.net/jp/ja/products-services をご覧ください。

注文情報

ジュニパー ネットワークス SRX シリーズ サービスゲートウェイを注文し、ソフトウェア ライセンス情報にアクセスするには、<https://www.juniper.net/jp/jp/how-to-buy/> の「購入方法」ページにアクセスしてください

	SRX1500- SYS-JB
ハードウェア	含む
管理 (CLI, JWEB, SNMP, Telnet, SSH)	含む
イーサネットスイッチング (L2 フォワーディング、IRB、LACP)	含む
L2 透過、セキュア ワイヤ	含む
ルーティング (RIP、OSPF、BGP、仮想ルーター)	含む
マルチキャスト (IGMP、PIM、SSDP、DMVRP)	含む
パケットモード	含む
オーバーレイ (GRE、IP-IP)	含む
ネットワーク サービス (J-Flow、DHCP、QoS、BFD)	含む
ステートフル ファイアウォール、スクリーン、ALG	含む
NAT (スタティック、SNAT、DNAT)	含む
IPsec VPN (サイト間 VPN、自動 VPN、グループ VPN)	含む
リモートアクセス/SSL VPN (同時ユーザー)	オプション
ファイアウォール ポリシーの適用 (UAC、Aruba CPPM)	含む
シャーシ クラスタ、VRRP、ISSU	含む
自動化 (Junos スクリプティング、自動インストール)	含む
MPLS、LDP、RSVP、L3 VPN、pseudowire、VPLS	含む
アプリケーション セキュリティ (AppID、AppFW、AppQoS、AppQoE、AppRoute)	オプション

*同時ユーザーに基づく。2つの無料ライセンスを含む。

ベース システムのモデル番号

製品番号	説明
SRX1500-SYS-JB-AC	SRX1500 サービスゲートウェイには、ハードウェア (16GbE、10GbE x 4、16G RAM、16G フラッシュ、100G SSD、AC PSU、ケーブル、RMK) および Junos Software Base (ファイアウォール、NAT、IPSec、ルーティング、MPLS、スイッチング) が含まれています。
SRX1500-SYS-JB-DC	SRX1500 サービスゲートウェイには、ハードウェア (16GbE、10GbE x 4、16G RAM、16G フラッシュ、100G SSD、DC PSU、ケーブル、RMK) および Junos Software Base (ファイアウォール、NAT、IPSec、ルーティング、MPLS、スイッチング) が含まれています。

付属品

製品番号	説明
JPSU-400W-AC	Juniper 電源装置、400W AC、1RU のスリムな筐体
JPSU-650W-DC-AFO	Juniper 650W DC 電源 (ポート側から FRU 側への気流)
SRX1500-RMK	SRX1500 ラック マウント キット - レール

高度なセキュリティサービスサブスクリプションライセンス

製品番号	説明
S-SRX1500-A1-1	SW、A1、IPS、AppSecure、コンテンツ セキュリティ、1 年間
S-SRX1500-A2-1	SW、A2、IPS、AppSecure、URL フィルタリング、クラウド アンチウイルス/アンチスパム、コンテンツ セキュリティ、1 年間
S-SRX1500-A3-1	SW、A3、IPS、AppSecure、URL フィルタリング、同梱アンチウイルス、コンテンツ セキュリティ、1 年間
S-SRX1500-A1-3	SW、A1、IPS、AppSecure、コンテンツ セキュリティ、3 年間
S-SRX1500-A2-3	SW、A2、IPS、AppSecure、URL フィルタリング、クラウド アンチウイルス/アンチスパム、コンテンツ セキュリティ、3 年間
S-SRX1500-A3-3	SW、A3、IPS、AppSecure、URL フィルタリング、オンボックス アンチウイルス、コンテンツ セキュリティ、3 年間
S-SRX1500-A1-5	SW、A1、IPS、AppSecure、コンテンツ セキュリティ、5 年間
S-SRX1500-A2-5	SW、A2、IPS、AppSecure、URL フィルタリング、クラウド アンチウイルス/アンチスパム、コンテンツ セキュリティ、5 年間
S-SRX1500-A3-5	SW、A3、IPS、AppSecure、URL フィルタリング、オンボックス アンチウイルス、コンテンツ セキュリティ、5 年間
S-SRX1500-P1-1	SW、P1、IPS、AppSecure、ATP、コンテンツ セキュリティ、1 年間
S-SRX1500-P2-1	SW、P2、IPS、AppSecure、URL フィルタリング、クラウド アンチウイルス/アンチスパム、ATP、コンテンツ セキュリティ、1 年間
S-SRX1500-P3-1	SW、P3、IPS、AppSecure、URL フィルタリング、オンボックス アンチウイルス、ATP、コンテンツ セキュリティ、1 年間
S-SRX1500-P1-3	SW、P1、IPS、AppSecure、ATP、コンテンツ セキュリティ、3 年間
S-SRX1500-P2-3	SW、P2、IPS、AppSecure、URL フィルタリング、クラウド アンチウイルス/アンチスパム、ATP、コンテンツ セキュリティ、3 年間
S-SRX1500-P3-3	SW、P3、IPS、AppSecure、URL フィルタリング、オンボックス アンチウイルス、ATP、コンテンツ セキュリティ、3 年間
S-SRX1500-P1-5	SW、P1、IPS、AppSecure、ATP、コンテンツ セキュリティ、5 年間
S-SRX1500-P2-5	SW、P2、IPS、AppSecure、URL フィルタリング、クラウド アンチウイルス/アンチスパム、ATP、コンテンツ セキュリティ、5 年間
S-SRX1500-P3-5	SW、P3、IPS、AppSecure、URL フィルタリング、オンボックス アンチウイルス、ATP、コンテンツ セキュリティ、5 年間

リモートアクセス/Juniper Secure Connect VPN ライセンス

製品番号	説明
S-RA3-5CCU-S-1	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、5 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、1 年間
S-RA3-25CCU-S-1	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、25 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、1 年間
S-RA3-50CCU-S-1	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、50 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、1 年間
S-RA3-100CCU-S-1	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、100 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、1 年間
S-RA3-250CCU-S-1	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、250 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、1 年間
S-RA3-500CCU-S-1	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、5 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、3 年間
S-RA3-1KCCU-S-1	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、1,000 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、1 年間
S-RA3-5CCU-S-3	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、5 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、3 年間
S-RA3-25CCU-S-3	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、25 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、3 年間
S-RA3-50CCU-S-3	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、50 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、3 年間
S-RA3-100CCU-S-3	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、100 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、3 年間
S-RA3-250CCU-S-3	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、250 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、3 年間
S-RA3-500CCU-S-3	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、500 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、3 年間

ジュニパーネットワークスについて

ジュニパーネットワークスは、世界をつなぐ製品、ソリューション、サービスを通じて、ネットワークを簡素化します。エンジニアリングのイノベーションにより、クラウド時代のネットワークの制約や複雑さを解消し、お客様とパートナー様の日々直面する困難な課題を解決します。ジュニパーネットワークスは、世界に変革をもたらす知識の共有や人類の進歩のリソースとなるのはネットワークであると考えています。私たちは、ビジネスニーズにあわせた、拡張性の高い、自動化されたセキュアなネットワークを提供するための革新的な方法の創造に取り組んでいます。

Corporate and Sales Headquarters

Juniper Networks, Inc.
1133 Innovation Way
Sunnyvale, CA 94089 USA **電話番号 :**
888.JUNIPER (888.586.4737) または
+1.408.745.2000
www.juniper.net

APAC and EMEA Headquarters

Juniper Networks International B.V.
Boeing Avenue 240
1119 PZ Schiphol-Rijk
Amsterdam, The Netherlands **電話番号 :**
+31.0.207.125.700